

報告・承認事項

2010年度 事業報告書

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

一般社団法人交通環境整備ネットワークの2期目となる2010年度は、交通環境の調査研究と併せて地域鉄道フォーラム、セミナートレイン等を開催すると共にメディア等を通じて発言を行ってきました。

詳細については以下のとおりです。

1. 交通環境の調査研究

鉄道をとりまく現状、市民参加の現状に関する諸情報を収集するとともに以下の調査研究を公表しました。

- (1) 中央東線の高速化の意義：佐藤信之 鉄道ジャーナル [’10.04] p98～105
- (2) 夜行列車半世紀の盛衰：佐藤信之 鉄道ジャーナル [’10.05] p106～111
- (3) 富山の路面電車：佐藤信之 鉄道ジャーナル [’10.06] p104～111
- (4) 鉄道政策：佐藤信之 鉄道ジャーナル [’10.07] p108～111
- (5) 公募社長サミット：原 潔 交通公論 [’10.06・07] p42～49
- (6) 高速道路新料金の経緯と公共交通機関への影響：佐藤信之 鉄道ジャーナル [’10.08] p104～109
- (7) 第三セクター公募社長イベント：佐藤信之 鉄道ジャーナル [’10.09] p104～109
- (8) 北陸の鉄道巡り：唐崎好彦 会報「地域鉄道を考える2」 [’10.10] p2～3
- (9) 十和田観光電鉄の現状について：後藤崇輔 「地域鉄道を考える2」 [’10.10] p4～14
- (10) 営業収支からみる地域鉄道事業の実態：原 潔 「地域鉄道を考える2」 [’10.10] p15～22
- (11) 三岐鉄道のひと駅いちテーマ：入江 聰 「地域鉄道を考える2」 [’10.10] p23～28
- (12) 公募副社長半年：松本孝徳 「地域鉄道を考える2」 [’10.10] p29～39
- (13) ワンマン運転と安全配慮義務：小島好己 「地域鉄道を考える2」 [’10.10] p40～45
- (14) 東京都交通局100周年東京都営地下鉄一地内交通主義 鉄道ジャーナル [’11.01] p106～112
- (15) 東京モノレール羽田線・京浜急行電鉄空港線：佐藤信之 鉄道ジャーナル [’11.02] p104～109
- (16) 武蔵野線・京葉線の旅客輸送改善：佐藤信之 鉄道ジャーナル [’11.03] p109～115
- (17) 鉄道・幾春秋：平野雄司 鉄道ジャーナル [’10.04]

2. 交通環境の整備及びその活動に対する支援協力

(1) 主催活動

①地域鉄道フォーラム「公募社長サミットin 東京」の開催

国土交通省鉄道局後援 第三セクター鉄道等協議会との共催

期日：2010年6月12日（土）13時00分～15時30分

場所：東武博物館

概要：183名参加

・第1部 講演 地域鉄道の現状と課題について

講演者：山形鉄道	（山形県）	社長	野村浩志
ひたちなか海浜鉄道	（茨城県）	社長	吉田千秋
いすみ鉄道	（千葉県）	社長	鳥塚亮
北条鉄道	（兵庫県）	副社長	松本孝徳

・第2部 公募社長サミット 一明日をめざして一

交通評論家佐藤信之と公募社長による討論

②津軽鉄道80周年記念シアタートレインの開催

期日：平成22年7月3日（土）15時20分～17時40分

場所：津軽鉄道津軽五所川原駅 留置客車内

参加費：無料

プログラム
・講演 「津軽鉄道の魅力」 佐藤信之
・栗山弘監督「津軽の鉄道」上映

- ・「東北ローカル線の再生」 上映

③山形鉄道大学－第4回セミナートレイン の開催

期日：平成 22 年 10 月 30 日（土）

場所：山形鉄道線内及びあやめ会館

概要：山形鉄道線内セミナー参加 26 名

あやめ会館セミナー参加 51 名

・鉄道線内セミナー

山形鉄道社長 野村浩志 挨拶

交通環境整備ネットワーク 佐藤信之代表より挨拶講演

宮内駅「もっちい」駅長対面、方言ガイドによる全線添乗

荒砥駅資料館・車両基地・最上川鉄橋(我国最古の長大鉄橋) 見学

・あやめ会館でのセミナー

1. はじめに 山形鉄道株式会社 社長 野村浩志

2. 基調講演

「鉄道と文化から考える東北」 早稲田大学講師 田中人

「子連れローカル鉄道旅行」一子鉄の楽しさ徹底解明—

社会学者・詩人 水無田気流

3. 講演「鉄道の元気は街の元気」

一部 ひたちなか海浜鉄道 社長 吉田千秋

二部 銚子市観光プロデューサー 向後功作

（2）参加・後援等支援協力活動

- ・銚子あるくねっとわーく CAN 主催「外川まち歩きワーックショップ」後援（2010 年 6 月）
- ・休暇取得分散化に関する関東ブロック説明会参加（於東京商工会議所 2010 年 6 月 2 日）
- ・財団法人 公明文化協会 「ローカル鉄道とまちづくり」講師：向後功作（2010 年 6 月 25 日）
- ・関東運輸局交通サポーター募集対応（2010 年 7 月）
- ・ヒアリングドッグ（聴導犬）チャリティー参加（於四谷区民ホール 2010 年 10 月 1 日）
- ・国土交通大学校「持続可能な地域鉄道再生のために」講師：原 潔（2010 年 10 月 27 日）
- ・鉄道に関する講演会—鳥塚亮いすみ鉄道社長（於鉄道・運輸機構 2010 年 11 月 29 日）
- ・運輸政策セミナー：ヒューマンエラーの防止策に参加（於運輸政策研究機構 2010 年 12 月 15 日）
- ・運輸調査局研究報告会参加（於如水会館 2011 年 2 月 2 日）
- ・J E T R O インドネシア鉄道総局幹部招聘プロジェクトに協力（2011 年 2 月 5 日）
- ・秋田県鹿角地域振興局「銚子電鉄のぬれ煎餅に学ぶ地域の資源活用法」講師：向後功作（2011 年 3 月 4 日）
- ・東日本旅客鉄道株式会社 千葉支社津田沼エリア職場長研修会 講師：向後功作（2011 年 3 月 18 日）

3. 交通環境にかかる提言、出版並びに情報発信

（1）インターネットによる情報発信

①ホームページ

インターネットサイト <http://www.ecotran.org> を使って法人運営に関しての告知と地域交通に関する情報の提供を行って参りました。

2011 年 3 月にはホームページを全面リニューアル。

②メールによる鉄道情報配信

鉄道諸情報を会員あてメールで配信をしてまいりました。

（2）会報の発行

交通環境の調査研究論文のほか地域鉄道の諸情報をまとめた会報「地域鉄道を考える」第2号を2009年10月発行しました。また本年は会報別冊として、津軽鉄道80周年記念号「津軽鉄道小史」を発行しました。

津軽鉄道小史については、会員以外の方への頒布も行いました。

(3) 鉄道ジャーナル誌に法人活動等掲載

鉄道ジャーナル誌の「E C O T R A N 通信」欄に当法人並びに会員の活動を紹介して参りました。これにより一般の方々に広く興味を持っていただけたことができました。

5. 法人のうごき

(1) 定時社員総会

日時 平成22年6月12日（土） 11時～

場所 東武博物館ホール

東京都墨田区東向島4-28-16

出席者29、委任状及び賛成議決個数36個（総社員数77）

報告承認事項

2009年度事業報告の件

2009年度決算報告の件

2010年度事業計画の件

2010年度収支予算書の件

事務局から内容を説明し、長瀬監事から会計並びに業務について、正しく事実と認める旨の監査報告の後、一括承認をいただきました。

決議事項

第1号議案 定款変更の件

「第1号議案 定款の変更について」を諮り、満場一致で議案のとおり決議されました。

(2) 理事会

①2010年4月10日（土）総会提出案件等について

②2010年7月30日（金）常務理事の選任、地域鉄道支援事業体制ほか

③2011年1月10日（月）イベントの計画、鉄道の安全確保について、ほか

④2011年3月26日（土）決算見込み、事業計画ほか

(3) 会員数

2011年3月31日現在

個人会員	94名
法人会員	1名
計	95名